

ガラスビード作製装置



【主な仕様】

- ・ 試料作製温度： 約1200℃
- ・ 加熱方式： 高周波誘導加熱

【データ出力】

なし

機種名

(株)リガク 卓上ガラスビード作製装置

2018年度購入

特徴

試料をガラスと一緒に溶融・固化させ、WDXRF用のガラスビード試料を作製できます。

この試料による測定には、下記のような利点があります。

- 少量(0.4g程度)の試料で分析できる
- 粒度・元素間干渉の影響を除去し、高精度な分析が可能になる

ただし、試料には下記制約があります。詳しくは職員にご相談ください。

- 炭素・硫黄を含まないこと
- 純金属を含まないこと(酸化物なら可)
- ガラス溶融温度(約1200℃)未満で揮発する成分は分析不可

料金等

- 機器使用： 1,300 円 / 時間
- 操作法説明： 3,900 円 / 時間

研究員による支援

3,900 円 / 時間

支援内容 試料前処理・試料作製

ご利用申し込みは実施日の3日前まで可能です。